

## I 全国・東北の景気動向

### 1. 業況判断D I の推移（中小企業）

#### ①全業種計

	18.7-9	18.10-12 見通し	19.1-3 見通し
中小企業	6.2	8.2	9.1
小企業	▲25.6	▲23.5	—

#### ②製造業

	18.7-9	18.10-12 見通し
中小企業	7.8	10.2
小企業	▲21.1	▲14.8

#### ③非製造業

	18.7-9	18.10-12 見通し
中小企業	5.0	6.6
小企業	▲26.5	▲25.1

資料：(株)日本政策金融公庫

### 2. 業種別業況判断D I の推移（小企業）

#### ①卸売業

18.4-6	18.7-9	18.10-12 見通し
▲24.2	▲28.1	▲22.1

#### ②小売業

18.4-6	18.7-9	18.10-12 見通し
▲40.1	▲39.1	▲36.0

#### ③飲食店・宿泊業

18.4-6	18.7-9	18.10-12 見通し
▲33.8	▲29.0	▲28.9

#### ④サービス業

18.4-6	18.7-9	18.10-12 見通し
▲20.2	▲26.1	▲24.1

#### ⑤情報通信業

18.4-6	18.7-9	18.10-12 見通し
▲22.7	▲13.1	▲16.0

#### ⑥建設業

18.4-6	18.7-9	18.10-12 見通し
▲4.0	▲2.7	▲6.4

⑦運輸業

18.4-6	18.7-9	18.10-12 見通し
▲30.0	▲10.9	▲13.5s

資料：(株)日本政策金融公庫

3. 東北業況判断D I の推移（小企業）

18.4-6	18.7-9	18.10-12 見通し
▲28.9	▲27.2	▲27.3

資料：(株)日本政策金融公庫

※業況判断D I

景気が良いと答えた企業の割合から、悪いと答えた企業の割合を引いた数値。

○小企業の景況は、持ち直しの動きがみられる。

業況判断D I は、前期からマイナス幅が拡大し、▲25.6 となった。

来期はマイナス幅が縮小する見通し。

## II 宮城県の経済概況

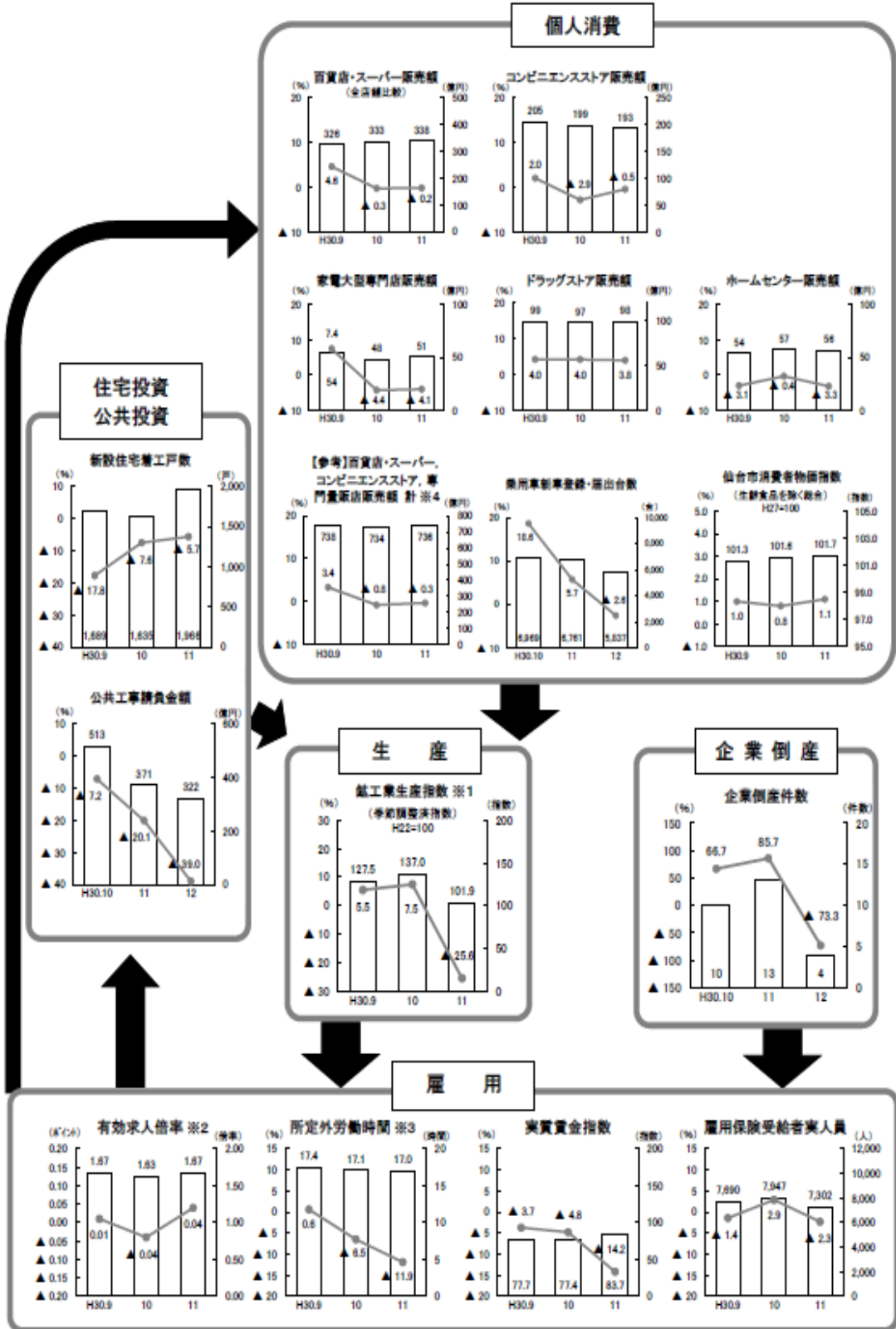
11月を中心とした宮城県経済の概要		
<p>経済活動は概ね高水準で推移しており、基調としては緩やかに回復しているものの、このところ弱い動きもみられる。</p>		
(変化方向 <sup>*1</sup> )		
前々月    前月    当月		
指標	動向	変化方向 <sup>*1</sup>
生産	東日本大震災の影響があるなかで、持ち直しの動きとなっている。	➡
住宅投資	高水準で推移しているものの、減少の動きとなっている。	➡
公共投資	高水準で推移しているものの、減少の動きとなっている。	➡
個人消費	弱含みで推移しているものの、一部に持ち直しの動きとなっている。	➡
雇用	高水準ながら足踏みがみられる。	➡
企業倒産	増加の兆しが見られる。	➡
<small>※1…矢印は相対的な変化方向を示すものであり、絶対的な好況・不況の水準を示すものではないことに御留意願います。</small>		

○個別指標の動き (概要)	
<p><b>【生産】</b>            鉱工業生産指数 (H22=100) (11月・速報値) は、前月比が3か月ぶりの低下、前年同月比は6か月連続の低下。</p> <p><b>【住宅投資】</b>            新設住宅着工戸数 (11月) は、前年同月比が全体で3か月連続の減少。            貸家は3か月連続の減少。            持家は19か月連続の減少。            分譲住宅は2か月連続の増加。</p> <p><b>【公共投資】</b>            公共工事請負金額 (12月) は、前年同月比が全体で5か月連続の減少。            その他<sup>*2</sup>は5か月連続の減少。            市町村は2か月連続の減少。            県は6か月連続の減少。            国は5か月連続の減少。  <small>※2…独立行政法人等、地方公社、その他</small></p> <p><b>【個人消費】</b> (百貨店・スーパー等、自動車、物価)</p> <p><b>《百貨店・スーパー、コンビニエンスストア、専門量販店 (11月)》</b>            百貨店・スーパー販売額は、全店舗比較で2か月連続の減少。既存店比較は2か月連続の減少。            コンビニエンスストア販売額は2か月連続の減少。            家電大型専門店販売額は2か月連続の減少。            ドラッグストア販売額は32か月連続の増加。            ホームセンター販売額は8か月連続の減少。            百貨店・スーパー及びコンビニエンスストア、専門量販店販売額計 (参考) は2か月連続の減少。</p>	<p><b>《乗用車 (12月)》</b>            乗用車新車登録及び届出台数 (普通、小型、軽自動車の合計) は、前年同月比が3か月ぶりの減少。            小型車は3か月ぶりの減少。            軽自動車は3か月ぶりの減少。            普通車は3か月連続の増加。</p> <p><b>《物価 (11月)》</b>            仙台市消費者物価指数 (H27=100) のうち生鮮食品を除く総合指数は、前月比が4か月連続の上昇、前年同月比は23か月連続の上昇。            エネルギー及び生鮮食品を除く総合指数は前月比が4か月連続の上昇、前年同月比は12か月連続の上昇。            総合指数は前月と同水準、前年同月比は25か月連続の上昇。</p> <p><b>【雇用】</b>            求人倍率 (11月) は、前月差で有効が2か月ぶりの上昇、新規が2か月ぶりの上昇。            所定外労働時間 (製造業、事業所規模30人以上) (11月) は、前年同月比 (指数・H27=100) で2か月連続の低下。            実質賃金指数 (製造業、事業所規模30人以上、H27=100) (11月) は、11か月連続の低下。            雇用保険受給者実人員 (11月) は、前年同月比が2か月ぶりの減少。</p> <p><b>【企業倒産】</b>            企業倒産 (12月) は、前年同月比が件数で5か月ぶりの減少。負債総額は2か月ぶりの減少。            大型倒産 (負債総額10億円以上) は発生しなかった。</p>

※3…下線部は前月からの主な変更箇所。

直近3か月の経済動向（前年同月比の動き）

□ は実数値（右目盛）  
 ●—● は前年同月比の推移（左目盛）  
 ※1 前月比 ※2 前月差 ※3 指数  
 ※4 各公表値(端数処理済)の合算値に基づく概算値



### III 宮城県景気動向指数（概要）

#### 1 概況

平成30年11月のC I（H22=100）は、先行指数 128.4、一致指数 134.2、遅行指数 156.3となった。

先行指数は前月差で 19.2ポイント下降し、4か月ぶりの下降となった。

一致指数は前月差で 9.1ポイント下降し、3か月ぶりの下降となった。

遅行指数は前月差で 5.4ポイント上昇し、2か月ぶりの上昇となった。

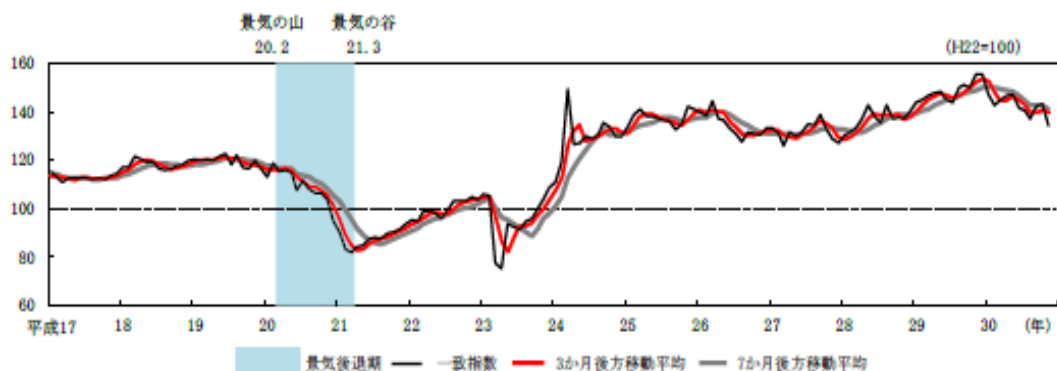
#### 2 景気動向指数（C I）の推移及び個別系列の寄与度

(H22=100)

系列名	平成30年					
	6月	7月	8月	9月	10月	11月
<b>C I 先行指数</b>	137.5	135.3	136.9	140.8	147.6	128.4
前月差（ポイント）	-6.6	-2.2	1.6	3.9	6.8	-19.2
3か月後方移動平均	141.6	139.0	136.6	137.7	141.8	138.9
7か月後方移動平均	146.7	143.8	141.3	140.3	140.8	138.7
L1 新規求人数（学卒除く、パート）	1.03	-1.39	-0.62	1.94	-1.07	0.65
L2 投資財生産指数	-3.80	0.80	-0.38	-0.90	0.17	-4.00
L3 生産財生産指数	-2.36	1.64	-1.16	5.12	3.12	-11.86
L4 日経商品指数（42種）	-0.65	-0.55	-0.40	0.58	-0.02	-1.00
L5 乗用車新車新規登録台数（軽含む）	-0.21	0.17	0.97	-1.70	4.34	-2.98
L6 新設住宅着工床面積	-0.67	-1.21	1.75	-0.25	-0.74	0.73
L7 全銀貸出残高（前年同月比）	-0.05	-0.98	0.11	-0.92	0.04	-0.34
L8 中小企業業界景況感（前年同月比）	-0.05	-0.82	1.18	-0.18	0.64	-0.43
一致トレンド成分	0.12	0.15	0.16	0.21	0.38	0.03
<b>C I 一致指数</b>	141.4	140.3	137.3	142.5	143.3	134.2
前月差（ポイント）	-5.8	-1.1	-3.0	5.2	0.8	-9.1
3か月後方移動平均	145.2	143.0	139.7	140.0	141.0	140.0
7か月後方移動平均	146.6	144.4	142.9	142.9	142.7	140.9
C1 所定外労働時間指数（調査産業計）	-1.12	-0.52	-1.93	1.66	1.14	-0.94
C2 有効求人倍率（合計）	-0.96	-2.40	-1.43	0.24	-2.30	1.40
C3 実質定期給与指数（製造業）	-0.50	-1.60	0.98	1.31	-0.03	1.07
C4 鉱工業生産指数	-4.85	2.67	-0.99	1.88	2.62	-10.77
C5 百貨店・スーパー販売額（前年同月比）	1.29	-0.56	0.36	1.45	-2.21	0.23
C6 輸入通関実績	0.40	1.25	0.03	-1.34	1.58	-0.05
<b>C I 遅行指数</b>	147.9	145.2	154.2	156.0	150.9	156.3
前月差（ポイント）	-3.6	-2.7	9.0	1.8	-5.1	5.4
3か月後方移動平均	151.0	148.2	149.1	151.8	153.7	154.4
7か月後方移動平均	152.7	151.3	151.3	151.4	151.3	151.7
Lg1 離職者数（事業主都合）〔逆〕	3.65	0.06	-0.24	-3.10	1.03	-2.14
Lg2 雇用保険受給者実人員〔逆〕	1.81	-1.83	1.00	-2.88	-2.08	2.46
Lg3 消費者物価指数（仙台市、前年同月比）	0.62	0.61	0.00	0.68	-1.22	1.98
Lg4 勤労者世帯消費支出（仙台市、前年同月比）	0.91	1.02	0.18	-0.32	-1.73	-0.85
Lg5 営業食糧保管残高	0.39	-2.33	-0.29	4.73	0.22	4.75
Lg6 法人事業税調定額	-11.11	-0.40	8.14	2.44	-1.64	-0.92
一致トレンド成分	0.12	0.16	0.17	0.23	0.40	0.03

(注)〔逆〕は逆サイクル系列を表す。

#### 3 景気動向指数（C I）一致指数グラフ



資料：宮城県

#### IV 利府町、松島町 観光客入込数・宿泊観光客数

##### 1. 観光客入込数

	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年
利府町	1,843,037	1,805,039	2,119,333	1,578,849	1,495,313
松島町	2,981,193	2,931,249	2,809,753	2,768,840	2,746,785

資料：宮城県経済商工観光部観光課

##### 2. 宿泊観光客数

	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年
利府町	13,960	13,391	22,179	26,487	25,988
松島町	644,360	618,289	642,277	643,331	609,156

資料：宮城県経済商工観光部観光課

##### 参考

松島町 観光客入込数・宿泊観光客数（平成 30 年 1 1 月末現在）

	平成 30 年
観光客入込数	2,881,023
宿泊観光客数	548,381

資料：（一社）松島観光協会